



2023年5月9日

各 位

会社名 株式会社オートバックスセブン
代表者名 代表取締役 社長 堀井 勇吾
(コード：9832 東証プライム市場)
問合せ先 広報・IR部長 中野 潤
(TEL 03-6219-8787)

長期ビジョン「Beyond AUTOBACS Vision 2032」の策定について

当社は、2023年5月9日開催の取締役会において、2032年度を目標年度とする長期ビジョン「Beyond AUTOBACS Vision 2032」を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 長期ビジョン策定の背景と目的

自動車産業は、100年に一度の大きな変革期を迎えており、急速なデジタル化、脱炭素社会の進展などにより社会、クルマ、人のくらしと共にお客様のニーズも大きく変化し、不確実で先が読みにくい経営環境が続くものと認識しております。このような中、当社は経営のスピードを上げ各事業の進化を図りつつ、事業創造にも挑戦し、新たな機会を捉えるための変革に取り組んでおります。

しかし、経営環境の変化は極めて速く、お客様のニーズはますます多様化していることから、変化の著しい時代においてもサステナブルな成長を実現するため、当社グループの存在意義を改めて問い直しました。そして、この先の10年を見据え、“これまでのオートバックスを超える”進化と成長を遂げるため、当社グループの進化の方向性を描く長期ビジョン「Beyond AUTOBACS Vision 2032」を策定いたしました。

2. 「Beyond AUTOBACS Vision 2032」の概要

1) オートバックスセブングループのパーパス（存在意義）

社会の交通の安全とお客様の豊かな人生の実現

2) オートバックスセブンの進化の方向性（ありたい姿）

「出かける楽しさ」を提案し続ける会社へ

3) オートバックスセブングループの成長目標

連結売上高 2022年度 2,362億円 から 2032年度 5,000億円へ

※ 「Beyond AUTOBACS Vision 2032」の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上



**AUTOBACS
SEVEN**

Beyond
AUTOBACS
Vision 2032



はじめは、1947年。
私たちは、走り続けてきました。
モータリゼーションの進歩とともに、
めまぐるしく変わり続ける
人々の暮らしとカーライフ。
そのすべての想いに応える、
永い道のりを。





そして今、自動車産業は、
100年に一度の変革期を迎えています。
クルマには、何ができるだろう。
私たちオートバックスセブンは
何のために存在すべきなのだろう。

その答えは、古くから掲げてきた
私たちのDNAである
「オートバックス宣言」の中にありました。

そこに書かれていたのは、
どんなに時代や環境が変わっても
変わらないふたつのことでした。

それは、お客様の交通安全と、
人々の個性豊かなカーライフを
心から願う、永遠不変の想い。

この想いを胸に刻み直し、
さらなる進化を誓います。





パーパス

社会の交通の安全と
お客様の豊かな人生の実現



お気に入りの靴を履き、
玄関のドアを開ける。
その先に広がる、はじめての世界。
美しい風景。今までにない体験。
家族みんなが心から笑い合う時間。

私たちは思うのです。人は誰でも、
心に「出かけたがたい」という欲求を
持っている生き物だと。





ここではない、どこか遠く。

あるいは、憧れ続けたあの場所。

それぞれが持っている

目的地をめざし、出かけていく。

こんな時代だからこそ、

人生にとって代えがたい

「出かける楽しさ」を、

私たちオートバックスセブンは

全力で届けていきたいのです。

「出かける楽しさ」を 提案し続ける会社へ

もっと移動を安全に、安心に、
もっと楽しく、もっと自分らしく
社会と調和したモビリティライフを提案したい。

Beyond AUTOBACS Vision 2032

パーパス

社会の交通の安全とお客様の豊かな人生の実現

進化の方向性

「出かける楽しさ」を提案し続ける会社へ

自動車産業を取り巻く環境は、
100年に一度といわれる大きな変革期

連結売上高
5,000億円

自己表現

利便性の
向上

体験・発見

お客様の根本的な
ニーズに
お応えするため
新たな価値を創造

煩わしさの
解消

環境への
配慮

安全・安心



Changes

経営環境の変化

自動車産業を
取り巻く環境は、
100年に一度といわれる
大きな変革期

1

環境への関心の高まり

2

顧客ニーズや購買行動の多様化

3

整備の高度化と整備士不足

4

コネクテッドカーの増加

5

自動運転車両の普及

6

車の所有からシェアへの変化

7

カーボンニュートラル化

未来のクルマ社会

EVがいたるところで
充電でき、ZEVが普及している。

空飛ぶクルマの
シェアサービスが始まっている。

クルマが家になっていて、
好きなところで暮らせる。

クルマが人のことを
理解して話し相手になる。

プロドライバーよりもうまい
自動運転で事故が減る。

メンテナンスはクルマが
自分でやるようになる。

スマホのバッテリーで
動くクルマができる。



社会、クルマ、人のくらしは今後さらに大きく、急速に変化していくのです。

Beyond AUTOBACS

オートバックスグループは進化します

オートバックスグループの進化

社会が変わり、クルマが変わり、整備が変わり…

オートバックスグループを取り巻くさまざまなものが変わってきています。

ただし、変わらないものもあります。

それは、交通安全への願いと、モビリティを利用するお客様への想い。

オートバックスグループは、グローバルでさらに進化します。

今までにないスピードで。

進化の方向性



サステナブルな社会



新たな価値創造



お客様とのつながり



商品・サービス



DXイノベーション



チャネルの多様化

進化の方向性

1. サステナブルな社会

企業価値



当社が重視する社会課題

■ 循環型・共生型社会の実現



■ 気候変動への対応



■ 地域社会の活性化



■ 多様な人財と多様な働き方の追求



■ 健康でやりがいがある仕事づくり



持続的成長に向けたマテリアリティ

マテリアリティ

アプローチ

1

社会課題を
解決する
事業の創出

クルマに関する
安全・安心の
取り組み

2

環境・社会に
配慮した
取組の充実

気候変動への対応
CO2排出量の削減

3

成長し続ける
組織・人財

従業員の
多様性確保と
働きがい向上

4

持続可能かつ
強固な経営基盤

ESG経営の推進



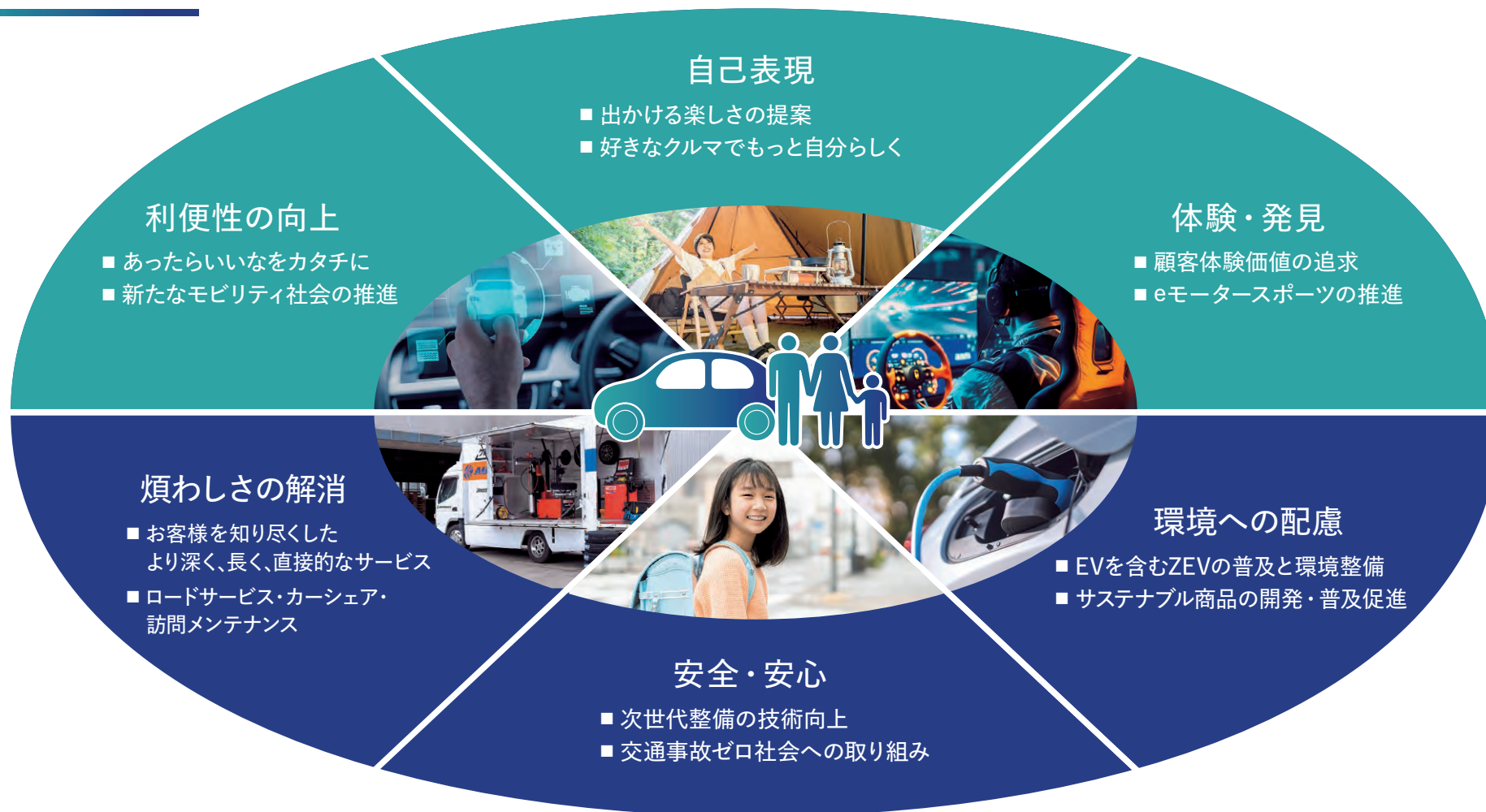
2023年

2032年

私たちは進化します。

人とクルマと環境が調和する安全・安心でやさしい社会をグローバルで実現する存在へ。

2. 新たな価値創造

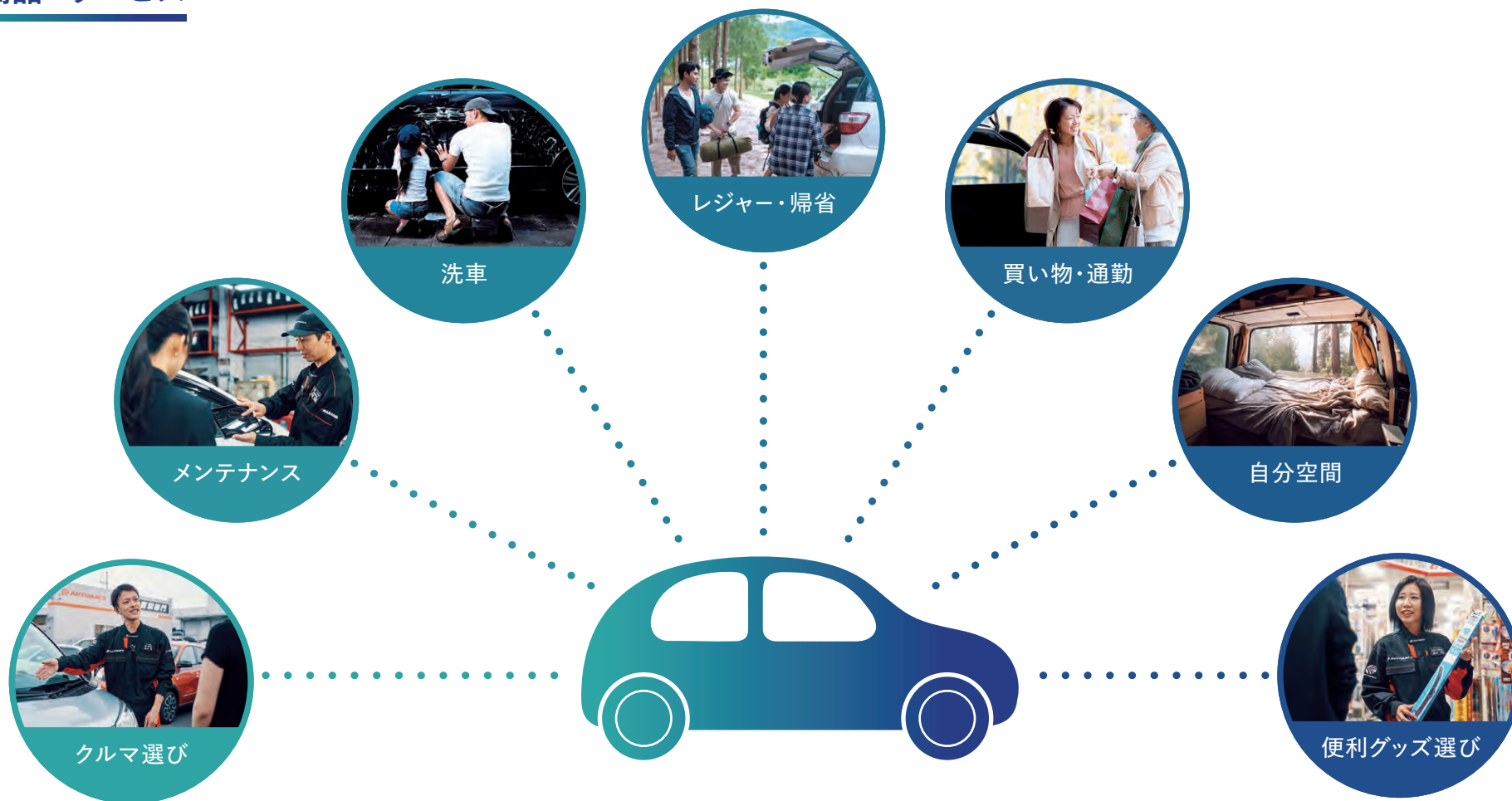


私たちは進化します。

お客様の「安全」と「豊かさ」への根本的なニーズにお応えし続けるグループへ。

進化の方向性

4. 商品・サービス

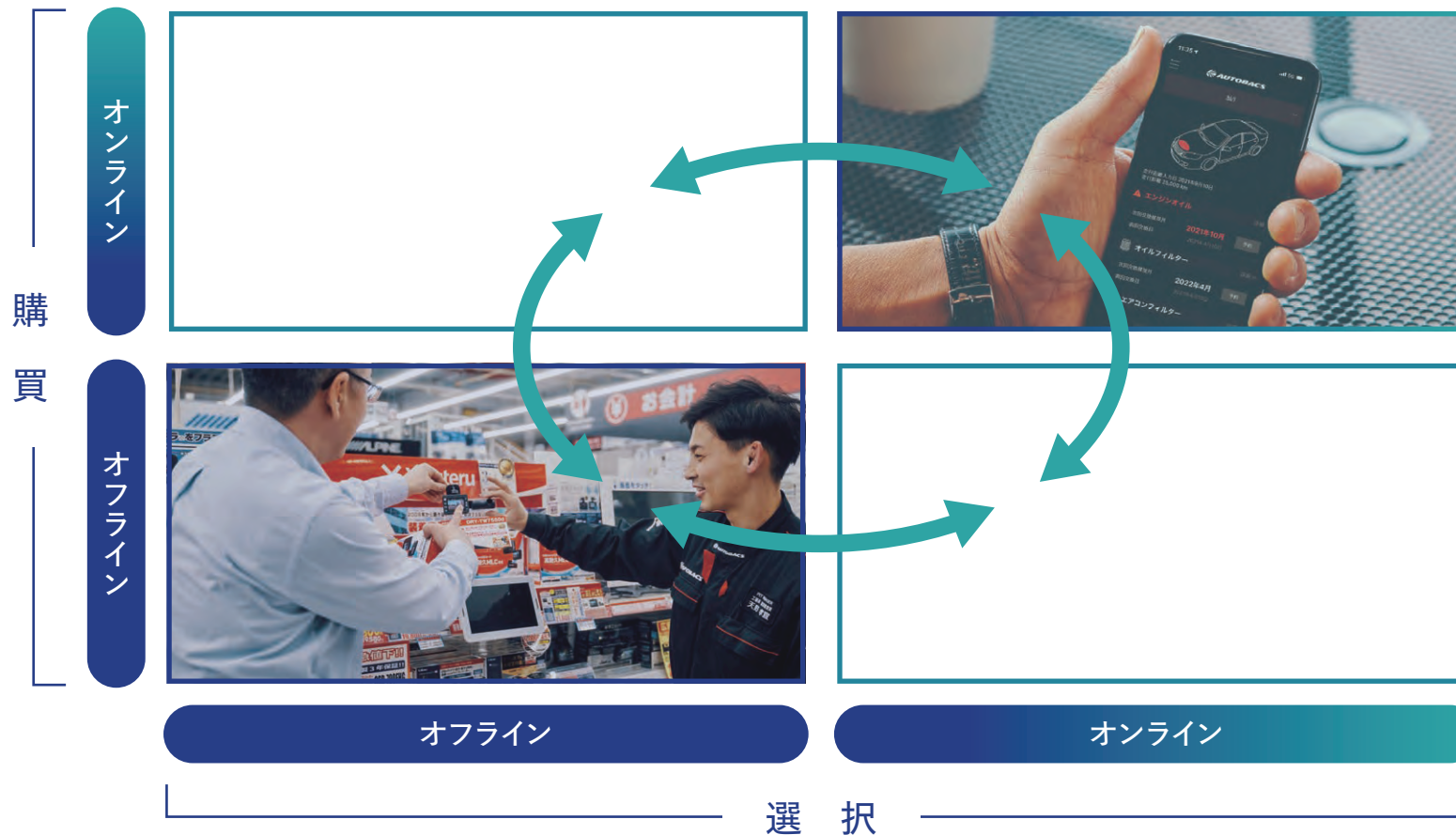


私たちは進化します。

モビリティライフに合わせた商品やサービスを提供し続けるグループへ。

6. チャンネルの多様化

新しいマーケットプレイス

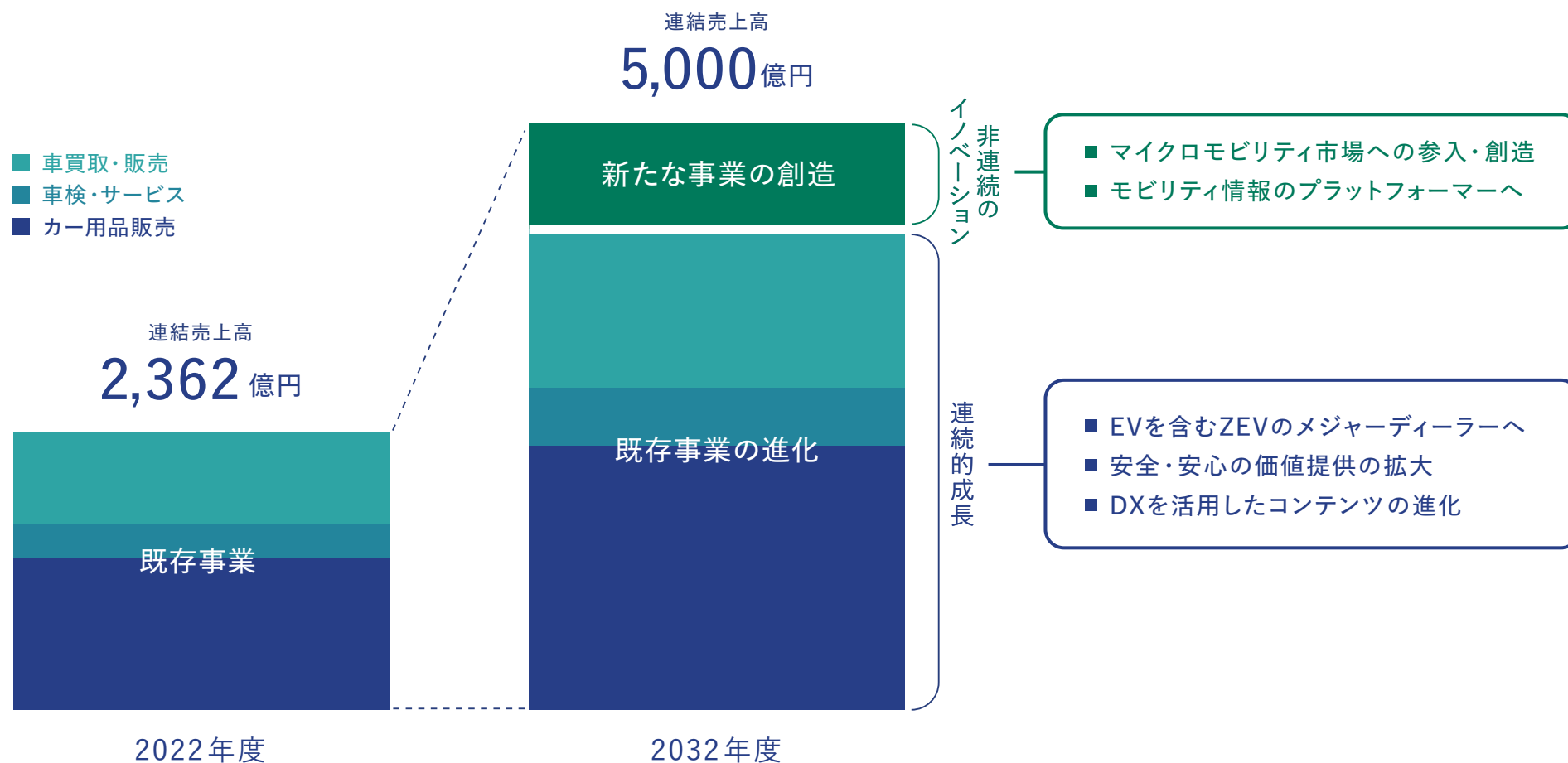


私たちは進化します。
どのチャンネルからも「お客様とのつながり」を持てる場へ。

オートバックスセブングループの成長目標

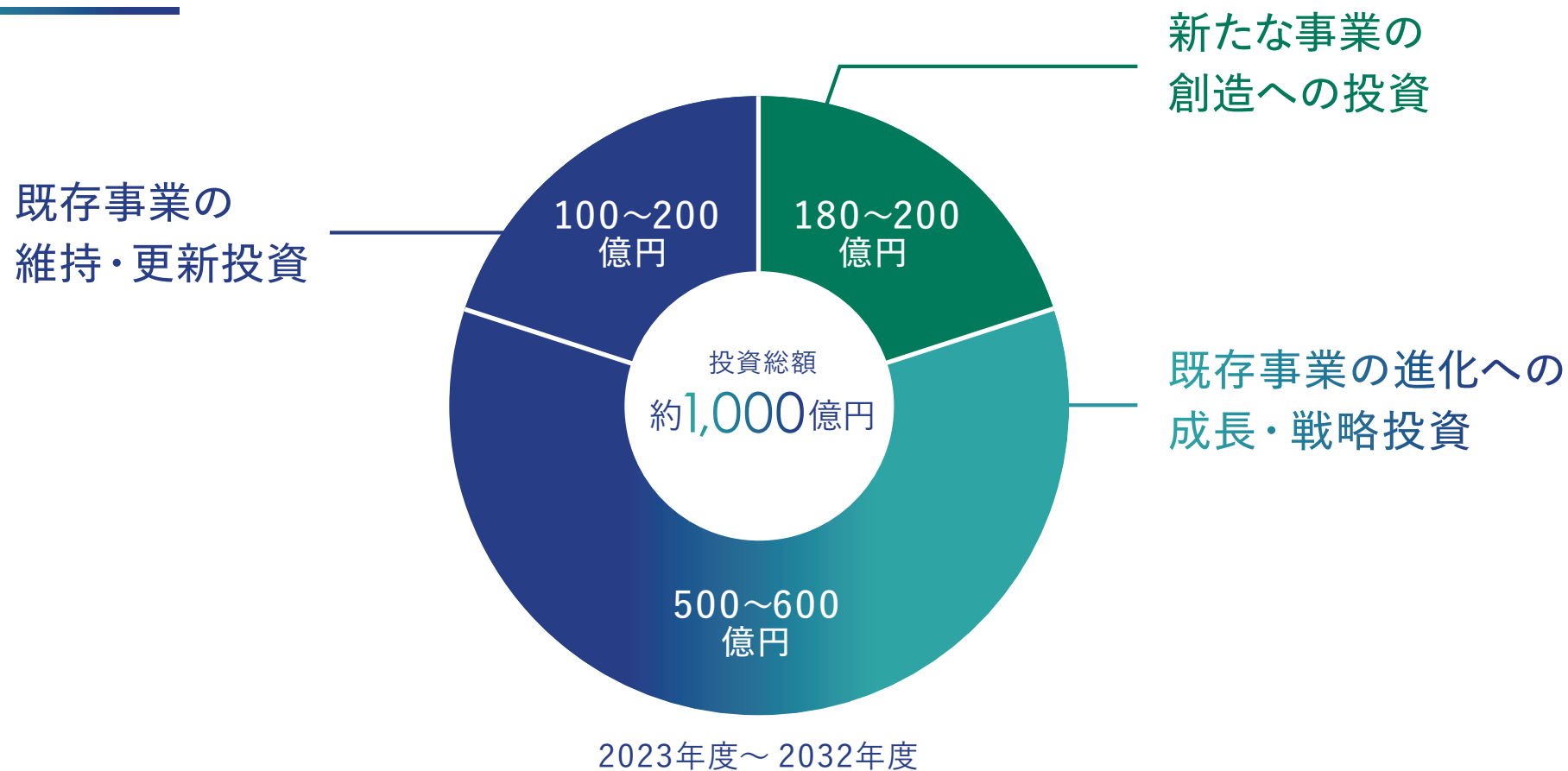
2022年度 2032年度
連結売上高 2,362 億円から 5,000 億円へ

事業成長のイメージ



環境変化に適応し、事業領域の拡大と新たな事業の創造に挑戦し続けます。
そして2032年度に、連結売上高5,000億円を目指します。

投資規模のイメージ



連続的成長および非連続のイノベーションへの投資により、企業価値の向上を図ります。

ポートフォリオのイメージ



「進化」と「成長」の両輪で、事業構造を変革します。

To the Future

そして、未来へ



Beyond AUTOBACS Vision 2032